

字虛

譯文須知

四

土岐文庫

文庫17

W40

4



文庫 17
W40
4

譯文須知卷四

前集 虛字部

愚山松本先生解詁

ヤ類



○ヤスレハナチナリ古訓ヤスレハナチナリヤスレハナチナリ

安 ○オチウ井テ井ルナリ 家語 一 不忘危キヲ

祗 外(動)カヌー 詩經 俾我ヲセ一号

易 無造作ナルヲ云 史記 平一近民必歸之ス

綏 サフトオチウクフ 詩經 一 万邦 屢豊年

康 無事ニユキタルナリ 書經 庶事一哉

寧 氣ノレヅマルナリ 同上 一人有慶 兆民頼之 其一 惟永

聊 モタレテ井ル 文選 民不レ生ヲ

宴 所ヲハナレヌナリ 左傳 一 安酖毒不可懐也

譯文須知卷四

010185194790

昭和六十年二月一日
土岐善吉氏
寄贈

逸 ラクラスル 詩經 我不敢效我友自一

保 カヘテ井ル 詩經 同上 天一定爾亦孔之固

妥 ベツタリトシタル心アリ 儀禮 凡言非對也一而後傳言

靖 アハテス 詩經 共爾位 正直是與一

慰 オサ付テオク 詩經 有子七人無一母心

泰 セハシカラヌ 詩經 君子一而不驕

盤 ソノ場ヲ立去ラヌ 詩經 民訖自若是多一

和 中ノ惡クナキナリ 左傳 晉國之民是以大一諸侯遂睦

調 程ヨクユキタル 周禮 人掌和諸萬民之難

穆 急度セヌ 詩經 吉甫作頌一如清風

雍 ムツクリトユクナリ 書經 黎民於變時一

比 同心一味スル 左傳 鐘聲不一平

諧 調子ノアヒタル 書經 克一以孝烝々又不格一姦

柔 モノマハラカナル 同上 遠能通一

閔 ウレレクオモフ 論語 朝與上大夫言一如也

詔 トリハナレタル心アリ 禮記 德發揚一万物廣韻一和也

輯 寄り付キマス 左傳 羣臣一睦

荏 シツカリトセス 論語 外厲一内一

燮 加減ヨキ 書經 理陰陽一

媯 中直リノ出来タル 國策 不如發重使為一

輶 ヒバクトスル 周禮 弓人薄其帑則一

鞫 サツクリトセス 說文 柔而固也

溫 何氏ナキ 禮記 柔敦厚詩之教也

柔敦厚詩之教也

三

悖 角夕、又心モチナリ 左傳 祈招之一。

○マシナフ

頤 口中一モノヲ入ルヲ云 禮記 百年曰期一。

養 ソコ子又様ニスルナリ 詩經 遵一時晦一。

孳 フマシテユク一ヲ云 書經 鳥獸一尾注 乳化曰一。

畜 吾手ノ物ニシテカフナリ 易經 君子以容民一衆一。

牧 野外ニテカフナリ 同上 謙謙君子。卑以自一也。

豢 カヒ入ル一ヲ云 周禮 掌一祭祀之犬一。

乳 何心ナクモノヲ食ナリ 韵會引 莊子 盜跖聲如一虎一。

廝 イマシクマシナフヲ云 史記 一徒十萬一。

飴 甘ガラシムルヲ云 晉書 以私米作餽粥以一餓者一。

將 食モノニテ引立ルナリ 詩經 一母來一訟一。

轍 乳ト同シ義ナリ 左傳 楚人謂乳曰一。

鞠 カナリニマシナフナリ 詩經 母一我一。

穀 不自由ナキ様ニスルヲ云 國策 求百姓之饑寒者 収一之一。

餌 食物ノ夕一ヌナリ 莊子 五十牯以一為一。

育 ◎ノ部ニ出 易經 先王以茂對時一萬物一。

○マク

焚 モ一次第ナルヲ云 論語 厩一書經 玉石俱一。

火 火ヲツケルナリ 左傳 天一曰灾人一曰一。

煨 ムシ焼ニスル一 國策 犯白及踏一炭一。

燔 打カ一シテトクトヤクナリ 詩經 載一載烈一。

燒 火ヲ高ウアゲルナリ 禮記 仲夏毋一灰一 史記 以責賜諸民曰一其券一。

灼 ヤキ立テル一 國語 如龜焉一其中必文於外一。

蒸 火勢ヲサカニスルヲ 左傳 一僂負氏

燎 燒キ付ル 書經 火之ノ原弗可嚮ト過其猶可撲滅

燬 ヤケテ仕舞ヒタルヲ 詩經 王室如シ雖則如ク父母孔ト邇

焮 ヤキ及ラスルヲ 荀子 有子惡卧而シ掌

炮 物ヲ隔テヤクラ云 禮記 一取豚若將 詩經 一之燔レ之

烙 燒キ付ラスルヲ 史記 有炮一之法

炙 火氣ニ近テ通りタル云 書經 焚一忠良

○ヤム

疢 段々トイタミヲ覺ル 詩經 祗自一也

病 病氣ノ重リタルヲ 論語 子疾一子路請禱 字書 疾加甚也

疾 ムツカレキ病ヲ云 左傳 美一不如惡石

疾 ヤミ付ク 書經 若藥弗瞑眩厥一弗瘳

病 病ノ根ニ入りタル 漢書 一病貌言寢深也

瘳 ヲカレノ外見ユルヲ 禮記 親一色容不盛

瘳 ジエツナキヲ云 同上 章善一惡一以示民厚

痲 キヅアルヲ云 書經 五過之一惟官惟反

疚 身内ニヨタル心持ヲ 論語 内省一不レ

瘼 病ノカラミタル 詩經 維民之一

疫 傳染スルヲ云 周禮 遂令始難一毆

痼 持病ニナリタル 大學序 反覆沈一世說 烟霞一疾

瘵 病テ氣ヌケクニタル 書經 智藏一在

瘵 ヤミツカレタル 詩經 我僕痛矣我馬一矣

○ヤウマク

徐 匕カスサハガヌ 孟子 一行後長者

漸 イワトコトナニナリ 歐文山行六七里一聞水聲潺潺

稍 千ククトナリ 文選一暗暗而靚深

寢 泣寐入ニナリタル一漢書君臣長幼交接之道一以不章

良 餘程ト云心持ナリ 史記一久日我固當成

吝 ○ヤツサレ 垺ノ明カスヲ云 易經君子幾不如舍住

窶 ○ヤツヤツレ 義理ノカケルホド一詩經既一且貧莫知我艱

休 ○ヤスム

憩 ①ノ部一出 上ニ同シ

館 ○ヤトル 逗留スルヲナリ 韻會一以一客也

稅 小ヤスシヲスルナリ 史記我未知所一駕

說 稅ト同字同義ナリ 詩經一于農郊注一舍也

躔 センダリニ止ル所ヲ云 文選未知英雄之所一也

旅 オチ付ズノ居ルナリ 易疏失其本居而寄他方謂之為

宿 ト一リ居ル一 論語止子路而一

芟 道バタニスワリ居ルナリ 詩經召伯所一

次 幾宿モスルナリ 左傳再宿曰信三宿以上コ

寓 シラタク吾モノニスルヲ云 孟子無一人於我室

寄 カリテ居ルナリ 禮記注一暫寓而終歸之意

舍 我居所ニスルヲ云 禮記弗能一則不問其所館

○ヤブル

ヤ

敗 仕クジリタルヲ 易經 敬慎不_レ也。

破 筋ニチヨリヤブレナリ 中庸 天下莫能_レ馬。

壞 バラクニナリタルヲ云 大學 序及五季之衰而_レ亂極矣。

傷 疵ノツクヨリソコ子ル_レ 禮記 心以體全亦以體_レ。

夷 一面ニヤブレナリ 易經 箕子之明_レ。

臭 イツトナク損ジタル_レ 書經 若乘舟汝弗濟_レ其載_レ。

弊 數カサナリテソコ子タル_レ 歐簡 紙_レ墨渝不能釋手_レ。

毀 クヅレカリタル_レ 禮記 卵胎者不_レ。

圯 センダリクヘテ行ナリ 書經 方命_レ族_レ。

墮 棄レテヤグルナリ 左傳 軍實長冠_レ。

殞 持_レタヘニクキ_レ 禮記 胎生者不_レ而卵生者不_レ。
ワケモナクナルヲ云 書經 汨陳五行_レ彝倫_レ所_レ。

○ヤトフ

傭 他人用ニ立_レヲ云 說文 均直也_レ役于人受直也。

雇 相對ヅクニテスル_レ 廣韻 相承借為_レ賃字。

賃 日ヤトヒノ様ナリ 史記 窮困_レ傭於齊為_レ酒家保。

僦 間ニ合セル心持ナリ 淮南子 載者救_レ車之任。

倩 シバラクノ借リモノナリ 正字通 引陸寘奏議 姑息如_レ人。

○ヤセル

毀 骨ノ出ルホド_レ 禮記 五十不_レ致_レ六十不_レ。

羸 肉脱シタルヲ云 說文 注 羊主給膳以_レ瘦為_レ病故从_レ羊。

臞 油氣ナドノチクナリタル_レ 韓非子 得道而肥從欲而_レ。

瘠 ケブリトリタル心持ナリ 左傳 何必_レ魯以肥_レ。

瘦 思タヨリ細リタルヲ云 杜詩 鋒稜_レ骨成。

○ヤム

尼 モノニ障リアル 孟子止或之

禁 サレ止メルナリ 文選含哀慎啍不能自一

遏 自由ケセヌ 書經百姓如喪考妣四海一密八音

出 離縁ヲスル 小學婦有七

歇 姑クキレメナリ 左傳未獲所婦難未一也

弭 イウト 一ナクヤムヲ云同上兵可少一

○ヲノ部ニ出

寢 子ハリテレシ 一 文選昔成康没而頌聲一

極 ヌキサレノナラヌ心持ナリ 同上以一衆人之所眩曜

已 トントヤメニナル 一 史記壯士不死即一死即舉大名耳

罷 セントレタル 云易經或鼓或一論語欲一不能

沮 邪魔ヲ入ルナリ 禮記一之以兵一莊子舉世而非之而不加一

輟 中タテニテヤメル 一 漢書嘗與人傭耕一耕之龍上

制 モノニ限リアル 云廣韻一禁制也

熄 一息ヤスムナリ 易經乾坤或幾乎一矣孟子安居而天下一

○ヤル

行 止ラサヌ様ニスル 一 論語羿善射一舟書經無水一舟

遣 向ヘツキヤル 云世說非意相干可以理一

○ヤサレ

艷 思ヒ入レノアル 云左傳目送之曰美而一

ヤム

釋文類知卷四

六

○ニツ

期 フノ限ヲアテニスルヲ 詩經 一 我乎上宮

須 無ケレバナラヌモノヲニツ 左傳 磨厲以シ

需 是非ニ思フヲ云 易經 一 于酒食 小學 吉凶有レ

後 路ノワクヲ見合スナリ 書經 不應 志 又 昆弟五人 于洛水

伺 目ヲツケテ井ル 漢書 上下不味 更相眄レ

遲 オソレト思テ待ツビナリ 後漢書 朕思 直士側席異聞

待 相手ニセントスル 左傳 一 我二十五年 而後嫁

候 様子ヲイカガト思フナリ 漢書 上臨 禹

佇 ジツト立テ見合セ居ル 詩經 一 立以泣

俟 跡カラ来ルモノヲニツナリ 大學序 一 後之君子

○ニツ

交 タガイチガイニスルヲ云 論語 晏平仲善與人レ

殺 ムサト入り交リタル 莊子 是非之塗 樊然 亂

糅 ゴタニセニナリタルナリ 楚詞 同一 玉石 一 際而相量

雜 筋ミチノ立タヌ 易經 物相 謂之文

渾 混ト同字同義ナリ 漢書 賢不肖 一 渾

混 一 緒ニナリタルヲ云 韻會 一 雜流也

錯 入クムヲ云 左傳序 一 綜經文 以盡其變

參 サシ加ヘルナリ 易經 一 伍 以變

接 ソノモノ、側へ出タルヲ云 左傳 仁以事 信以守之

厠 ヨキモノ、中ニアレキモノニシリ 史記 先王過舉 一 之賓客之中

間 ハサメニナリタルヲ云 禮記 一 動一靜者 天地之一也

莒 旅ト通スモウクト云ヨリ轉用ス戰國策序錯亂糶

糶 一キチラシタルナリ 莊子孔子窮于陳蔡之間七日不火食藜藿不

○ニツル

彤 後宴ニツリナリ 書經注一祭明日又祭之名

祭 神ヲ礼スル一論語一思敬又一神如神在

祀 事ダチタル祭ヲ云左傳國之大事在祀與戎

祠 イノリヲスル一 周禮禱于上下神示

柴 火燒庭燎ノ祭ナリ 書經柴望秩山川 說文作

祭 非常臨時ノニツリヲ云左傳山川之神則水旱疾癘之疾於是乎

祧 上オヒクリテニツル一 禮記遠廟為一去一為壇

禋 心ヲ精淨ニシテニツルナリ 國語注精意而祭謂之

旅 取合セテ祭ヲ勤一 論語季氏一於泰山

禘 一處ニ合セ祭ヲ云公羊大一者何合祭也

禡 軍神ヲニツルナリ 詩經是類是一 禮記一於所征之地

禴 サツトシタルニツリ一 易經不如西隣之一祭實受其福

禘 禴ト同シ意ナリ 禮記天子四時之祭春日

嘗 天帝ヲ併セニツルナリ 論語一自既灌而往吾不欲觀之矣

醑 初穗ヲ献スル一 詩經禴祠烝一于公先王

奠 神酒ヲソナヘルナリ 文選一諸神禮太

蜡 スヘテモヲソナタル云 詩經上下一 瘞

醑 恩ヲ報謝スル祭ナリ 禮記一也者索也合聚万物而一饗之也

輶 酒ヲ地ニシクナリ 後漢書不以斗酒隻雞過相沃

輶 旅立門出ノニツリヲ云 禮記取鞶以一注祭行道之神也

○ニツル

真 偽セモノニ非ラ云史記此將軍矣

孚 底意ノ通ジタルナリ左傳小信未

信 相違ナキヲ文選先生之言而有徵

允 尤ナリト思フ左傳君子是以知出姜之不於魯也

誠 アリテイナル中庸一者天之道也

款 急度レルレノ立タル云史記竭天神

恂 行トキタル心モナリ論語一如也

寔 實ト通シ用ユ文選漢之西都在於雍州曰長安

情 カクサレヌスレラ云論語上好信則民莫敢不用

忱 心底ヲサレテ云書經天難命靡常

苟 カリソメニモ心ヲ用ユル論語一志於仁無惡矣

諄 クリカヘシ信切ナル孟子天之與之然命之乎

諒 ハツキリト見ウタリタルナリ論語友直友

誠 イヅレモ同意ナルヲ云書經至一感神矧茲有苗

展 心持ノイナル詩經一也大成

實 ワカヘタル所ナル云陶詞一迷途其未遠

質 カサリノナキヲ論語文勝一則史一勝文則野

讜 為ニナルヲ云ナリ漢書吾久不見班生今日復聞一言

衷 上ムキナラヌヲ云書經天悲

亮 取リツクヒノナキ同上惟皇上帝降于下民

悃 諒ト同レ字ナリ孟子君子不惡乎執

固 心ヲ行タケラ云楚詞吾寧款款一朴以忠乎

良 下地ヨリナリ文選其於義一未可也

良 ホニト云心ナリ選詩一無磐石固

直 表へアラハシタル一書經証告用一其有衆咸造

○マサル

優 ヲク名トシタル心持ナリ 論語孟公綽為趙魏老則

勝 出来ノヨキナリ 書經愚夫愚婦一能一予

愈 オツコタル一 論語然則師一與

賢 スタレタルナリ 禮記某一於某若干純

多 上へコタル一 周禮軍功曰一

長 引クラベテ見ク云 晉書論人必先稱其所

最 先へ立つ心持ナリ 漢書猶無益於殿一注一善也

○マドフ

蠱 内ニサワリノ出来ナリ 左傳女惑男曰一

癸 ワキ道ヘユク一 莊子是黃帝之所聽一也

塊 向ノミヘス一云 國語在列者獻詩使勿一注一惑

○マモル

守 番ヲツトルナリ 左傳挈瓶之知弗失一也

護 損シタルヤウニ大切ス云 小學如小疾忌

衛 外ヨリヨモツケヌ一 左傳鮑莊子之知不如葵葵猶能其足

執 急度手ニトルナリ 禮記一爾顏

○マヨフ

迷 スレミチノカラヌ云 書經烈風雷雨不

○マトフ

繞 ぐるぐるとぐるぐるナリ 韻府引梁簡文詩草堂飛夜綠蟲一秋壁

紆 真ツスグニユカヌ云 文選我思鬱以

纏

トリ付タル詩傳網縵綿也

縈

ヨレモワレル詩經葛藟之

縵

筋ノミガリタル莊子聖人達網一

縵

千切ノ如クシタル詩經竹閉緝一傳一約也

縵

両方エ付トフナリ禮記再一四寸

絡

カラミソクナリ漢書絲一天地一

紵

子一チ一先一淮南子一千万一

糾

ヨリ子一チ一レタル云史記一何異一纏注合繩一早

網

一遍一ワル云例用見上

○マダラカ

睨

目立テミヘルナリ禮記童子曰華而一大夫之篲與

斑

ミジリニナリタル孟子一白者不提挈

紵

色アヒノ立派見ユク論語巧笑倩兮美目盼兮素以為一

彪

ハツキリト分リタル云說文一虎文也

彬

程ヨクミジリ論語文質一然後君子

踏

介リチガイタル文選謀一駁於王義

緝

色目ノシワカリトシタル儀禮喪成人者其文一

駁

ムサトミジリタル字典今俗謂龐雜為一

綖

バツト見元心持ナリ淮南子一麻索一縷

○ニウス

啓

光口開ヲスルナリ晉書凡用入行政皆先密一

申

念ヲヘル一後漢書一前鑒既明後復之一

謁 ヒロウヲスル 禮記問士之子長曰能典ト矣

言 物ヲイフナリ 出師表臣亮ト云云

告 沙汰ヲスル 書經一厥成功詩經言一師氏ニ

白 有体ニ申スナリ 漢書上令周昌選趙壯士可令將者一見四人ヲ

奏 窺ヒ見ル 同上 上堂坐武帳黯前一事ヲ

稟 言カケル 正字通下告上曰一ト

○ニツタレ

完 丸デク 一ナリ 文選經無一棺

全 一ツモカケヌヲ云 莊子醉者之隊車雖疾不ト失其神一也

○ニカル

迂 マワリ遠キナリ 書經恐人倚乃身一乃心ヲ

曲 入りクミタルヲ云 荀子塗雖一而通諸夏川雖一而通諸海ニ

屈 ノンビリトセガルナリ 易經尺蠖之一求伸也ト

卷 ツツコミタルナリ 詩經一髮如蠶ト

樛 子ジレタルナリ 同上 南有一木ト

彎 弓張りニナリタルヲ云 韵府引沈遼詩強來為吏腰少一ト

枉 シメゲタル 一孟子一尺而直尋ト

○ニドカ

袞 センギト丸ウセル 禮記天子龍一ト

團 丸ロクカタメタルヲ云 小學及至接人則渾是一和氣ト

丸 コロクト轉スルモノナリ 世說使婢一藥客往見之ト

圓 真ン丸ナリ 小學智欲一行欲ト

○ニス

增 餘計ニシテ云 書經一多伏生二十五篇ト

培

カサヲカケルナリ 左傳 焉用止鄭以一鄰

益

為ニナル一書經 天道虧盈而謙

倍

ソヘテユクナリ 易經 利市三倍 禮記 師逸而功倍

加

足レテユクナリ 韓文 又一遠也

滋

フヘタル一ヲ云 孟子 如是弟子之惑一甚

埤

ソノ上ヘセカケル一 王事敦我政事一益我

○一子ク

招

呼ビカケルナリ 孟子 一大夫以旃一士以弓

麾

指囿ヲスル一 書經 右秉白旄以

速

催ヲスルヲ云 易經 有不一之客 三人來

○一ミユ

見

目通エ出ルナリ 孟子 不一諸侯者何義也

覲

大切ナル晴ノ自見ヲ云 禮記 諸侯北面見天子曰

覲

三ノ部ニ出 論語 私一愉愉如也

○一ミイナヒ

賄

向ノ為ニテモヲ送ク 左傳 國無陋矣 厚一之

賂

此方ト親クセシ為ニヤルヲ云 同上 寵一章也

貨

料物ニテマルヲ云 同上 甯俞一鑿薄其醜不灰

贖

心付ヲスルナリ 孟子 行者必以

賙

貨ト同意ナリ 玉篇 一古文貨字

賕

モノヲ出シテコフヲ云 史記 恐受一枉法

○一ミボロシ

幻

形象ノ定ラザルヲ云 字典 引 金剛經 一切有為法如夢一泡影

○一ミカス

從 ソノ通ニスルヲ云 說文 一。相聽也。左傳 言順曰一。

聽 キキ入ルナリ 漢書 其議民欲徒寬大地者一之。

任 フリニカセル一 詩邦箋 以恩相信曰一。

信 アテニスルヲ云 唐詩 薄暮垂鞭一馬歸。

肩 身ニ引カケル一 云書經 永一_心又 朕不_レ好貨。

○マヌカル

脫 ヌケ出ルヲ云 史記 吾幾不_レ於虎口。

免 ○ノ部ニ出 論語 罔之而生幸而一。

○マレナリ

罕 至テ珍ラレキ一 論語 子一_言利命與仁。

稀 一バラナル一 云文選 月明星一。烏鵲南飛。

少 足ラヌタチナ一 唐詩 火山五月行人一。

○マフ

舞 落ワカズン容ヲ動カス一 禮記 不知手之_レ之足之踏之。

○マケル

輸 此方ヨリ物ヲ出スナリ 近思錄 祗一_顔子得心齋。

負 向ノ勝ニナルヲ云 孫子 一勝一。

○マナブ

學 向ノ形ニナラフヲ云 論語 一而時習之。

○マシナフ

厭 拂ヒソク心持ナリ 韻府 記得玉人初病後。道家裝束一_禳時。

咒 加持祈禱ヲスル一 國策 許綰為我一。

禁 自由サセヌナリ 說文 一_{吉凶之忌}。

○マ子ス

為 ソノ様ニシテ見セリ 左傳 其所得者棺而出之

效 見クラベテ心持ナリ 左傳 鄭伯 尤

佯 似セ物ヲ云 小學 箕子 狂為奴

○ニシル

塗 ベツタリトニシリ付ル 小學 生民之耳目

ケ類

○ケツル

刪 仕直ニナリ 漢書 定律令 語序說 詩

剝 モノノヘリユク 書經 喪元良 賊害諫輔

剝 跡ニモノノコラヌマウニシ 左傳 我邊陲

斲 キノ部ニ見ユ 錯 同シ 書經 朝涉之脛

鋏 切コムホト 荀子 而含之 朽木 不 而不舍 金石可鏤

削 シノギヲツケル 史記 筆則筆 則

刊 ホリトル 云 書經 隨山 木

鏹 ヤスリニテオロス 韻府引 范成大詩 歸 犂頭 斲

剗 ミゾル 曲リタル 刀ニテホル 云 楚詞 握 刷 而不用 号

剗 細ニカリトル 國策 而類 破我家

ケ

筆苑知卷四

六

剗

カヲ入テケヅルナリ古詩一却心頭肉ヲ

剗

ケヅリトルヲ云爾雅序一其瑕礫

剗

サキヲトガラスヲ云易經一木為矢

鑿

ホリ付ルヲ云淮南子一山石注一猶鑿也

釧

角ヲソグナリ說文一刑也

批

ソギタルナリ杜詩竹一雙耳峻風入馬蹄輕

刷

ニルミヲワカフヲ云楚詞握剗一而不用兮

劓

イフトナクヘルナリ小學日月劓一為文章皆傳經義

蹴

足ニテハ子ルナリ孟子一爾而與之注一蹋也

塵

キタナキ物ニ混スルヲ云詩經無將大車紙自一兮

汚

見クルレキ一ヲ云書經奮滌一俗孟子不差一君

澆

物ニ并ナリテヨルナリ孟子若將一焉

穢

ムシマクレマトシタルナリ書經一德彰聞

瀆

度々重リテケガタリ易經初筮則告再三一則不告

黠

チヨフホリトヨレルナリ小學多為婢妾所一汚

坳

ヨゴレタル一韻府藥就切成身羽化更拋塵一出凡流

糞

不淨ナル一左傳是土也史記貴出如土

注

上品ニチキヲ云方言一洿也

澆

サツリトセヌ一韻會一泥着物也

○ケス

消

イフトナク次第ニシクトナリ易經君子道長小人道一

銷

カラ用テワブスナリ史記積羽沈舟積毀一骨

ケ

釋文須知卷四

十七

滅 サツハリホントケスナリ 詩經 火之方熾寧或一之

鑠 スリツフス 孟子 非由外一我也

嗾 俗ニ云ケレカケルナリ 左傳 遂扶以下公一夫葵焉

○ケミス

閱 一 遍見渡スナリ 春秋 大書經 一實其罪

檢 トクト吟味スル 書經 一身如弗及

○ケヤケレ

尤 トリウケテスキタル 左傳 一物移人 韓文 拔其一

○ケハレ

峻 高トトリウキニクキ 文選 詔書 一責臣通慢

險 往來ノ出来ガ多キナリ 易經 王侯設一以守其國

フ類

○フサグ

埤 ヌリフサグナリ 史記 如是類 一滅不稱悲夫

杜 トチカラミタル 國語 狐突一門不出

閉 ヒツシヤリトシメタル 孟子 泄柳一門而不納

壅 トコホルヤウニスルヲ云 國語 川一而潰傷人必多

陶 洩レガル 禮記 一斯咏

戲 杜ト同音同義ナリ 書經 一乃獲斂乃窵

塞 向一通ラヌヤウニスルヲ云 論語 邦君樹一門

填 一ハイニ入ルナリ 白帖 鳥御木而一海

鬱 ムセル氣味ヲ云 文選 九竅通一精神察滯

闕 オレトタルナリ 莊子 肆之而已勿壅勿一

堰 セキトメルナリ 正韻 壅水為堰曰

窒 ツメヲスルヲ云 論語 惡果敢而一者

閣 用ニ立タヌヤウニスルナリ 廣韻 一男無執精閉者

○フクム

含 口中ニクムナリ 易經 一章可貞 又 一弘光大

銜 クワヘタルヲ云 周禮 行徒一枚

啗 食ヒツカスル 例用 ㊦ノ部ニ出

嗛 不足ニオモフ 漢書 烏一肉飛其上

哺 口中ニクミタルモノヲ云 例用 ㊦ノ部ニ出

函 中ヘハミリタルヲ云 漢書 人一陰陽之氣

○フタワ フタタビ

二 數ノニワラ云 左傳 禮無加貨事無一成

兩 トチラモト云 一兩方ヲカスナリ 易經 兼三才而一之

雙 一對ナリ 詩經 葛屨五兩冠綏一止

再 二度ナリ 書經 朕言不一

原 下地ノ通リヲ多クテスルナリ 文王世子 未有也

洿 又タミカケタル 字典 一與穉同再至也

貳 ソロヒノヲ云 易經 樽酒簋一

○フセグ

坊 コナタ来ヌヤウニ用心スル 禮記 大為之 一民猶踰之

禦 相手ニナルナリ 詩經 兄弟鬩牆外 一其侮

扞 カハヌ様ニ用意スル 禮記 一水旱 一則祭之

拒 ヨセフケヌ 論語 其不可者 一之

閑 定ヨリ外出サヌヲ云書經雖收放心之惟艱

○フルフ

振 ウゴカスヲ云左傳一衣千仞岡

震 次第ニヒクク一易經一來號號說文一辟歷振物者

揮 フリステルナリ禮記飲玉爵者弗一

飾 フルヒニテ通スナリ漢書一土築阿房之宮

霍 フリマワス一文選紛紜揮一形難為狀

○フム

踏 セングリトフムヲ云樂記不知手之舞之足之一之

蹂 フニテスリツケルナリ文選赤騎之所一踏

跚 フニヤウ正カラヌヲ云史記有慶者繫散行跚注散作一

踰 足ヲカメル一玉篇一踰也

躡 足ヲ上テオサ付ル一史記客皆一珠履使大慙

躡 フニ付ルナリ周禮凡殺人者一諸市肆之三日

躡 トヒユエク一禮記登席不由前曰一席

躡 (マ)ノ部ニ出 道スレノワク一玉篇一跡也

踐 ソノ同レ跡ヲユク一論語信近於義言可一也

蹋 足ノ地ニラクヲ云史記六博一鞠者

踏 フニテソノ上ル一禮記毋踐履母一席

跌 ノミソコナヒナリ出師表稀蹄蹉一公羊注一過度

跑 勢ニテフミケルナリ字典二虎一地作穴象水漏出

跣 足拍子ヲ云漢書竝興兵相一籍

躡 ム并一足ヲフムナリ莊子怒則分背相一

躡 フニニレル 文選徒車之所一轆

履 ソク形ヲ行ク云易經一霜堅水至

跋 ムクタラニユクナリ 釋文不由蹊遂而涉曰

扈 跡ニツキテヲク云後漢書目梁冀曰跋將軍

藉 下ニテ付ルナリ 文選人臣之所蹈

○フカシ

浚 サスレテワガトクキナリ 書經一川

深 上皮ニ非ルヲ云 莊子綆短者不可以汲

淵 底意ノミヌナリ 詩經匪直也人乘心塞

奧 端近キニナキ 書序推詰之一義其揆一也

邃 オクフカナリ 世說研求幽

澹 澹ト同義ナリ 書經一沃澹距川

覃 オチ付タル 書序遂研精一思博攷經籍

淮 フカキ様子ヲ云ナリ 詩經有一者淵

○フルシ

古 今様ニ非ルナリ 左傳君子以為一者越國而謀

舊 事フリタルヲ云 詩經周雖一邦其命維新

故 下地ニナリタル 易經革去一也鼎取新也

○フレル

觸 チヨツトサルナリ 易經羝羊一藩

振 モニスレラ云 文選以物一撥之應手灰滅

揆 思ヒガケナキ 字典糖一觸也

抵 下タリサワリノアルナリ 同上 引方言一會也秦晉亦曰抵

揮 其義未考 韻會一觸也

搪 換ト同義ナリ 字典 一。與唐通 一。突也。

○ケル

耽 〇ケルノ来ルナリ 詩經 士之 一。兮。猶可說也。女之 一。兮。不可說也。

○フク

嘘 口ヲフホメテ息スルナリ 莊子 隱几而坐仰天而 一。

吹 氣ノ出ルヲ云 同上 野馬也。塵埃也。生物之以息相 一。也。

歎 イキヲ吹出ス 一。文選 吐金景兮 一。浮雲。

息 息ニテアタメルナリ ㊦ノ部ニ出

○フス

卧 〇フス 禮記 吾端冕而聽古樂則唯恐 一。

偃 〇フス 論語 君子之德風 一。尚之風必 一。

伏 見ハヌヤウナリ 詩經 潛雖 一。矣亦孔之昭 一。

跽 ハラビニナル心持ナリ 廣韻 一。伏也。

俯 ウツムクナリ 禮記 習其 一。仰出伸容貌得莊焉。

仆 打タホレタルヲ云 唐書 興 一。植僵。

○フスボル

薰 白ニフスベラルナリ 世說 使李生怪人 一。灼。

熾 ホメキノアルヲ云 詩經 蘊隆 一。

焮 白ノ氣ニ感スルナリ 禮記 一。蒿悽愴昭明。

○フルマフ

翔 飛上ルナリ 論語 一。而後集。

○フクレル

脹 外張ニ内カラモツ 一。左傳 將食 一。如廁。

彭 フツク 一。タルナリ 韓聯句 豕腹漲 一。亨。

脬

煮（フシ）ラカスナリ

韓聯句

苦聞腹膨（一）

○フク

葺

足（ラ）又所（ラ）タスヲ云

左傳

繕（元）牆

注

草覆牆也

口類

○コユ

肥

形（ノ）タク（ミ）キナリ

莊子

夫子之道勝（一）

腴

ス（ワ）タリト油（ギ）リ（タ）ナリ（一）文選委命供（己）味道（之）一（一）

沃

土地（ノ）肥（タル）云國語一土之民不材（滂）也

臙

其義未考

廣韻

脂（一）肥（貌）

笨

見苦（キ）様子（ヲ）云世說以（人）肥（為）一伯（一）

○コビル

媚

機嫌（ドリ）ヌ（企）ナリ（一）史記非獨女以色（一）士宦亦有之

嬌

ハナヤカナル（ヲ）云李詩官寫（一）欲醉（簷）燕語（還）飛（一）

媯

レホ（ラ）レキナリ（一）文選（一）然（一）笑（一）

妖

若輩（ナル）云同上近（之）既（一）遠（之）有（望）

媿 レナヤカナリ 小學 媿教媿 聽從

妣 妣娜ナト同意ト見ユ韻府 姪 最憐無語職 風流全在平開時

嫵 フフテリトレタルナリ 文選 媚嫩弱

娜 ⑩ノ部ニ出 李詩花腰呈嬈

嬈 同上 韻會 娜弱態貌

○コトコトク

咸 ドレモクナリ 書經四罪而天下服

悉 トフクリト念入タリ 易經易之為道也廣大備

盡 ソウタイト云ユリ 孟子 信書不如無書

殫 アサスモラサスナリ 文選 見合聞啓發篇章

畢 ヒツサラヘテ仕マフ 書經群后以師會

竭 跡ニモノヲ殘サスナリ 禮記 不人之歡

罄 底ヲタクナリ 詩經 無不宜

戩 ソロカタル 同上 俾爾穀

○コハレ

強 ⑦ノ部ニ出 世說 三日不讀道德經覺舌本間

勁 ⑦ノ部ニ出

剛 ⑦ノ部ニ出 詩經 采薇采薇亦止

倔 手ニ合ハヌナリ 字典引 宋史 此老強猶昔

○コフ

請 何トゾナリ 論語 問其目又事斯語矣

乞 所望スルナリ 春秋 晉侯使卻錡來師 穀梁 重辭也

丐 セカムヲ云 左傳 不強 疏 不就人強也

○ノ部ニ出

○コロス

踐 キリコロスナリ 禮記凡有血氣之類弗身ラカ也

殺 命ヲトルヲ云 書經其與レ無辜寧失不經ニ

戮 見セシニスルナリ 同上子姪ヲ汝ヲ又不用命ト于社

劉 跡ハコロスマニ云 同上重我民無盡ト

殛 コラシムルナリ 同上一縣干ヲ

弑 カ子ヲ多クシテアルヲ云 易經子ノ其父ノ臣ノ其君ノ非一朝一夕之故

死 生ケテオカヌナリ 史記殺人者ノ傷人及盜者抵罪

刺 サレコロスナリ 周禮以テ三ノ斷庶民獄訟之中ヲ

剄 重キ仕置ニナルヲ云 漢書注一者厚刑謂重誅也

戮 イワキニコロスナリ 左傳凡自虐其君曰弑ト自外曰ト

誅 罪ヲ云立テ殺ナリ 漢書桀紂之民比屋可トス

○コトヤカ

織 糸スジノ如キナリ 古詩一出素手ヲ

細 ホツソリシタルナリ 左傳其ノ已甚ト

密 間ノスカヌナリ 漢書難與道純綿之麤ト

濃 モノシツカリ見エル 韻府引范詩炭熟香一石鼎煨

醜 上ト同義ナリ 後漢書明主ノ於用賞ト

○コタフ

答 返事ヲスルヲ云 孟子有レ問者

對 急度改ク名返答ナリ 史記コ不能言請ト以臆ヲ

諾 承知スルヲ 禮記父命呼唯而不レ

應 アドヲウツナリ 孟子將レ之曰燕可伐ト

○コトナリ

殊 一向二段ノ違タルナリ 易經 同歸一塗

異 夕子ノ相違レタルヲ云 孟子 殺人以挺與刃有以一乎。

特 格別ナルナリ 史記 畏高帝太后之威耳。

別 外引ワケタルナリ 孟子 夫婦有一。

診 考ヘテミルナリ 史記 切其脉 莊子 匠石覺而一其夢。

嘗 手ヨリトスルナリ 左傳 使勇而無剛者一寇而退。

試 毒味ヲスルナリ 易經 无一之樂不可一也。

驗 キ一日アルヲ云 史記 使死者復生 生者不一為之一。

逾 飛コヘルナリ 書經 無敢一昏一。

越 段ヲコスナリ 禮記 戒勿一。

超 オツコヘタルナリ 孟子 挾一太山以一北海。

距 向ノモノヲコヘルナリ 左傳 躍三百 注 超越也。

踰 ⑦ノ部ニ出 禮記 學不一等也。

○コリル

懲 コリハタタルヲ云 易經 欲望一怒。

創 身ニ覺ヘルナリ 書經 予一若時。

艾 オモヒレルヲ云 孟子 自然自一於桐處仁遷義。

○コバム

拒 ⑦ノ部ニ出

○コホル

凝 コリツカスナリ 易經 履霜 堅冰 陰始一也。

凍 コホリカタリ名ヲ云 禮記 地始一又 東風解一。

○コホス

翻 ヒツクリカハルナリ 韻府嘗將羹至胸前之顏色不具

覆 ウチカハスヲ云 禮記命一醢

潑 水ヲ一ク様ナルヲ云 韻會一棄水也

○コボツ

墮 スチコボツナリ 論語序說一三都收其甲兵

毀 散々シテレヲ一 詩經無一我室

○コモル

蟄 引コミ居ルナリ 易經龍蛇之一以存身也

籠 モノ中へトリコモル 列子聖人以智一群愚

冬 一所ニヨセオクナリ 釋名舟中林以薦物者曰一

○コト

載 ソノ様子ヲサシテム 詩經上天之一無聲無臭

事 用向ノアルナリ 論語有弟子服其勞

絆 載ト同字同義ナリ 漢書上天之一注一事也

采 役目ニカケテス 書經載一

○コトバ

言 ①ノ部ニ出 書經一曰貌二曰一

詞 言語ニモヤウノアルナリ 公羊春秋之信史也其一則丘有罪焉爾

辭 筋道アルヲ云 論語一達而已矣

○ノム

好 井マニ思ハヌ 論語未見一徳如一色者

熹 ウレク思フ 史記鬼侯女不淫

嗜 ケレカラヌ好物ナリ 孟子曾皙一羊棗

コ

釋文類知卷四

三

○コス

醜

シボルナリ

詩經有酒一我無酒酤我

滲

シヅカニシボルナリ 史記 滋液一瀉

漉

水ヲコスナリ 國策一汁瀉地 世說取頭上葛巾一スホヲ

籊

イカキニテラスナリ 正韻一酒籠瀉取酒也

○コマヌク

拱

両手ノ指ヲクミ合ス一書經 垂一而天下治

○コノロヨシ

逞

十分ニナリ 左傳 鬼神實不_レ于許君

快

氣ノサツハリトスヲ云 孟子 搆怨於諸侯 後一於心與

姣

心持ノヨキヲ云 同上 無使上親膚於人 心無_レ乎

謙

満足スルナリ 大學 此之謂自_レ注 一快也

○コモゴモ

交

両方カラナリ 左傳 周鄭一惡 又周鄭一質

コエ 四ノ八ノ頁 口 三ノ

工類

講文須知卷四

○エノブ

擇

ヨリトリヲスル_一孝經口無_一言身無_一行。

揀

吟味ヲスルナリ魏志博愛容衆無所_一擇。

簡

ヌキ出スナリ書經帝臣不蔽_一在帝心。

選

スグリ立ル_一詩經威儀棣棣不可_一也。

差

ノノ品ヲワケルナリ書經越茲麗刑并制罔_一有辭。

掄

並_一立テ見ルヲ云國語君_一賢人之後有_一常位於國者而_一差。

讓

出来上_一ソゴラ云禮記論_一其先祖之美。

擿

其義未考字典_一揀也與攬同。

○エル

得

手ニ入リタル_一孟子比_一而_一禽獸雖若邱陵弗_一爲也。

獲

吾物ニナリタルヲ云書經弗_一慮胡_一。

○エケレ

菴

口舌ニヨラヘガタキヲ云字典_一音瘕辛味。

○エガク

畫

模様ドリヲスル_一孟子毀_一瓦_一墁。

描

下地_一通ヲスルナリ字典_一摹聲相近_一輕而摹_一重。

繪

色々ノ交リタルヲ云論語_一事後_一素。

摸

寫シトルナリ漢書注_一者如畫工未_一施_一采事_一之。

○エル

彫

ホリモノヲスル_一揚子_一蟲篆刻_一壯夫不_一爲。

雕

上ト同字ナリ論語朽_一木弗_一可_一也。

鏤

ケホリヲスル_一爾雅鏤_一也註_一刻鏤物_一爲_一。

エテ

釋文須知卷四

テ類

○テラス

照 アタリノ見透クヲ云中庸日月所ス舟車所通ス

輝 キラウクナリ 易經剛健篤實一光ル

光 ヲト一面ニウツル一同上 需而有孚一亨ル

耀 外一光ノ及フ一國語光明之一也又淳一惇大ニ

映 ヲツリカマクヲ云文選畏一日之儻朗ル

燭 明リノナスナリ漢書日月所一莫不率俾ル

曄 チラチラトスル一後漢書列缺一其照夜ル

炯 ハツキリトシタルヲ云說文一光也

鑑 影ノウツルナリ左傳光可以一廣韻一照也

○テラフ

銜 ミセカケナリ小學其嬉戲為賈一孟母曰此非所以居一也

○テウツ

拈 拍子ニル心持ナリ文選莫不一舞乎康衢謳吟乎聖世上

譯文須知卷四

譯文須知卷四

